

## 令和6年度 学校評価アンケート分析 <児童（4年生以上）・保護者アンケートの比較>

学校評価アンケートへのご協力をありがとうございました。約64%の保護者の方から回答を得ました。また、児童はタブレット端末で回答をしました。いただいたご意見を今後の教育活動の参考にしていきます。

### 【学校への安心感】

児童 1「わたしは学校に行くのが楽しいです」

保護者 1「子どもは伸び伸びと安心して生活を送っている」

### 【学級への安心感】

児童 2「わたしはクラスみんなとなかよく学習や集団生活をしている」

保 2「学校は、思いやりを育み、いじめのない学級づくりに努めている」

### 【教員の対応】

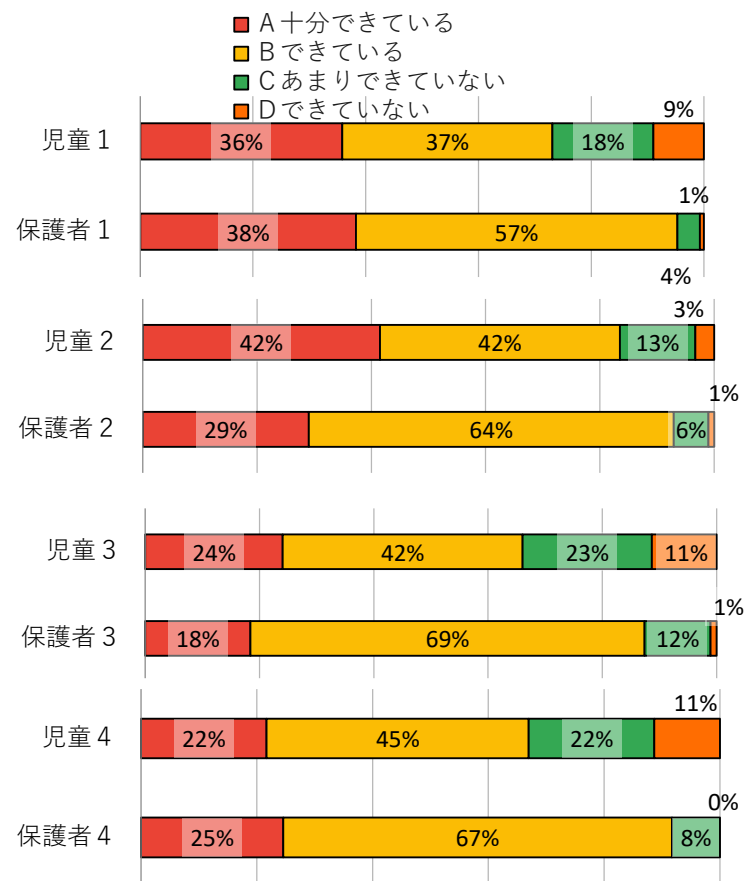
児童 3「わたしは困ったことがあると先生に相談する」

保 3「学校は、子どもからのサインを見逃さずに対応している」

### 【分かりやすい授業への取組】

児童 4「わたしは授業が分かりやすく、楽しい」

保 4「学校は子どもたちに分かりやすい授業をするように心がけている」

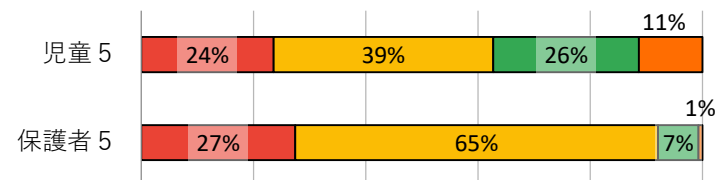


※多くの子どもたちはのびのびと安心して生活を送っている様子が家庭でも見られるようですが、「学校に行くのがあまり楽しくない・楽しくない」という回答が3割弱もありました。困ったことが相談しやすく、授業が分かりやすい授業を目指し、子どもたちにとって通いたい学校になるように今後も全職員で指導に当たっていきます。

### 【言語活動への取組】

児5「わたしは学級で発言やスピーチをしたり、友達の話の聞いたりすることが楽しい」

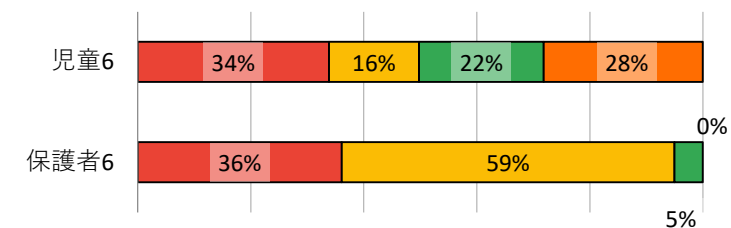
保5「学校は、子どもたちが話す・聞く場を設定するよう心がけている」



### 【体力づくりへの取組】

児6「わたしは放課に運動場で遊ぶ」

保6「学校は、放課や体育の授業、行事等を通して体力づくりに努めている」

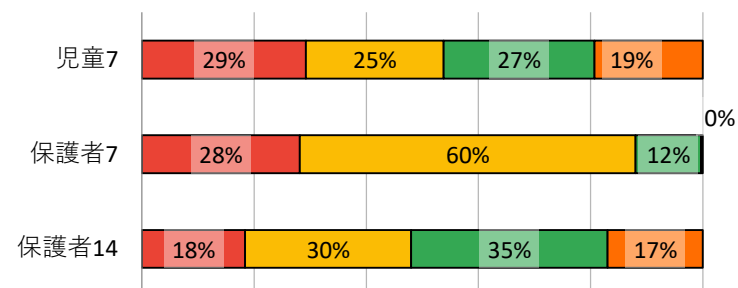


### 【読書への取組】

児7「わたしは読書をしている」

保7「学校は、読書を推進し、子どもの心を豊かにする活動に努めている」

保14「子どもは家読・読書などを進んで行っている」



※発言やスピーチをしたり、友達の話の聞いたりすることが「あまり楽しくない、楽しくない」という回答が4割近くあります。子どもたちが自分の意見を発表したり、伝え合ったりする力を高めるために、内容や場の設定にもうひと工夫加えることが必要であると考えます。

※運動場で「あまり遊ばない」という回答が半数を占めました。猛暑による熱中症対策で、7月から10月にかけて外遊びが禁止された日が続きました。放課を室内で過ごす習慣につながっているかもしれません。

※学校では、朝の読書タイムやきりんの会による読み聞かせや市図書館による巡回文庫の活用など、本に親しむ時間を設けています。世の中では「読書離れ」という言葉を耳にすることがありますが、文字に親しむ時間を大切にしたいです。

**【南吉学習への取組】**

児10「わたしは岩滑の地を活用した南吉学習に楽しく取り組んでいる」

保10「学校は岩滑の地域を活用した南吉学習に意欲的に取り組んでいる」

**【あいさつ・返事・言葉遣いの指導】**

児9「わたしは学校や地域であいさつを進んでいる」

児11「わたしは返事や言葉づかいをきちんとしている」

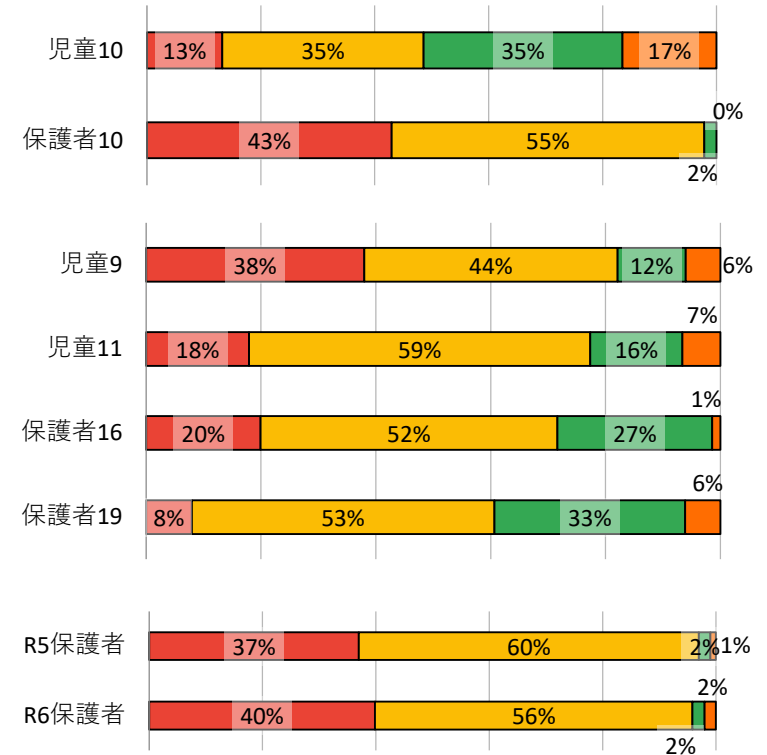
保16「子どもは気持ちのよいあいさつをしている」

保19「子どもは返事や言葉遣い・後片づけがきちんできている」



**【たよりやHP等の情報発信】**

保12「学校のたより（『やかちの風』や学年だより）やホームページは、子どもの様子や学校の取り組みを適切に情報発信している」



※新美南吉の故郷として、他の地域ではできない地域に根ざした南吉学習を展開しており、保護者の皆様にも十分ご理解していただき、ありがとうございます。しかし、子どもたちが楽しく南吉学習に取り組むことができるように改善を図る必要があると思います。

※児童会や生活委員会が朝のあいさつ運動をがんばっています。子どもたちなりにできていると思っても、まだまだ不十分なところがあることが分かります。学校生活でできていることが、家庭や地域の場でも発揮できるように取り組んでいきたいです。

### 【児童の生活】

児13「わたしは朝食を毎朝きちんと食べています」

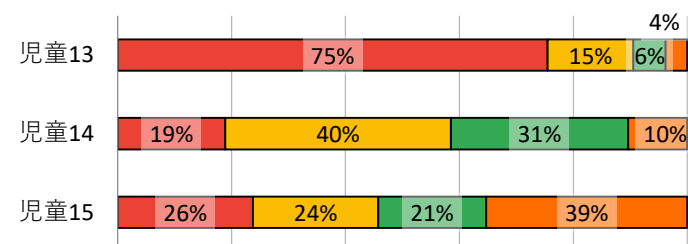
児14「わたしの寝る時間です」

A：～9時 B：9～10時 C：10～11時 D：11時～

児15「わたしの下校後にテレビ・ビデオを見たり、ゲーム（インターネット）をやったりする時間です」

A：～1時間 B：1時間～2時間

C：2時間～3時間 D：3時間～



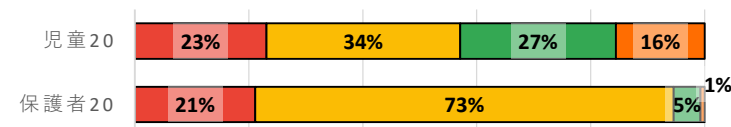
※9割の児童が「きちんと食べてきている」と回答しました。朝食の大切さについて、今後も継続的に伝えていきたいと思えます。

※夜、11時以降に寝ている児童の割合が9ポイント減少しました（R5：19%、）。一方で「児15」の質問では、画面と向き合っている時間が2時間以上と回答している児童の割合が4ポイント増加しています（R5：CとD合わせて56%）。家庭での過ごし方について考えていく必要があると感じます。

### 【その他】

児20「わたしは幸せについて考えています」

保20「子どもは、幸せを感じている」



※昨年度とほぼ同じ結果となりました。9月の幸せ公開日にはたくさんの保護者の方に御来校いただきました。子供たちと保護者の方々のたくさんの笑顔にあふれた素敵な一日となりました。今ある幸せについて子どもが意識することは難しいかもしれません。

児21「わたしは、岩滑小学校が好きです」

保21「岩滑小学校は、よい学校だと思う」



※児童、保護者とも「そう思う(A+B)」の割合が昨年度より増加しています(R5児童：74%、R5:保護者93%)。すべての児童や保護者にとって「通いたい、通わせたい学校」となることを目指していきます。

☆アンケートでは、温かい励ましや感謝のお言葉をたくさんいただきました。一部をご紹介します。

- ・南吉や、地域のことなど学ぶ機会が多く、地域に根ざした学習もできてよい。自分たちの学校を誇りに思えてよいと思う。
- ・いつもありがとうございます。公開日に行くたびに、楽しそうな雰囲気です。担任の先生だけでなく通級の先生や学年の先生、教科担任の先生方に気にかけていただいて学校生活を送れています。

★一方で、次のようなご意見やご指摘もいただきました。現状での対応をお知らせします。

・子供達の将来の強みになるように、タブレットを利用した授業を、より充実させてほしいです。→半田市による夏期休業中に実施された I C T 機器活用の研修にも多くの教職員が自主的に参加しています。従来の指導方法のよさを大切にしながらも、教員の指導力を高め、児童の I C T 機器を活用する能力を高めていきたいと思えます。

・横断歩道の斜め横断、踏切での広がり歩き・立ち止まる等が見られます。交通安全の徹底をお願いします。→自分の命を守ることは、学校で指導する重点項目のひとつです。家庭・地域と協力しながら、機会あるごとに指導を継続していきます。